

## 2019 年度 F D 実施計画書

|   |  |
|---|--|
| <b>研究科</b>  | 教育学研究科   |
| <p><b>F D 取り組みへの理念・目標</b></p> <p>次世代の地域ニーズに応じたりカレント教育の確立ならびに研究の出来る小学校教員・幼稚園教員の育成を目標として、教育と研究の質的向上に取り組み、組織的教育研究体制のより一層の充実に努める。</p> |  |
| <b>回数、期間、実施日等</b>   | <b>実施事項・内容、実施組織、評価項目等</b>  |
| 通年  | <p>1. 修士課程（社会人1年制）を含む入学定員充足率の向上に取り組む。<br/>大学ホームページへの掲載、教育委員会等への情宣活動等を実施するほか、教員間および大学同窓会また児童教育燦倫会を介しての情報交換を密に図りながら、大学院生の募集活動を行っていく。</p>           |
| 通年  | <p>2. 大学院新カリキュラムについて検討を進める。<br/>社会人リカレント教育への貢献を視野に入れ、新カリキュラムの内容・編成について検討を進める。社会的ニーズを踏まえた開講科目の編成、担当科目と教員の専門性および教育研究業績とのマッチングを十分に視野に入れて検討を進める。</p> |
| 通年<br>2020年2-3月   | <p>3. 教育効果の向上を推進する。<br/>ICTを活用した授業ならびにルーブリックの導入について検討を進める。<br/>FD推進のためFD研修会を実施する。</p>  |
| 通年  | <p>4. 研究成果を大学院教育へ還元する。<br/>高水準の研究成果を上げ、その成果を大学院生に還元する。<br/>科研費採択率の向上を目指す。</p>  |